



仙高の風

令和4年5月23日発行 第2号

型前出一
バに発遠3 快晴
ス並。足学
八ぶ校一年
台大舎にが



4月、学年行事を実施 ◆4/28、1学年は「メンタルトレーニング講習会」に参加しました。講師に、西貝雅裕様(高3 6回生)をお迎えし、「望ましい人間関係とは」「自己開示の仕方」「目標設定の仕方」など、充実した高校3年間を送るための基礎を身に付けさせることを目的として実施しました。◆同日、2学年は「大学模擬授業」に参加しました。10の講座(法学系・教育学系・福祉系・医療系など)を設定し、お招きした大学の先生方の特別模擬授業に参加しました。大学の学部・学科についての理解が深まり、進路を考える上で大変貴重な体験をしました。◆3学年は「遠足」に出かけました。自分たちで考えたコースを一日で廻ります。神社で必勝祈願をするコースや、宮城蔵王でアイスを作って食したり、亘理や石巻でいちご狩り、水族館癒やしコースなど遠足を満喫しました。高校生活最後の1年間を過ごす仲間たちと親睦を深める機会となりました。



◆同日、2学年は「大学模擬授業」に参加しました。10の講座(法学系・教育学系・福祉系・医療系など)を設定し、お招きした大学の先生方の特別模擬授業に参加しました。大学の学部・学科についての理解が深まり、進路を考える上で大変貴重な体験をしました。◆3学年は「遠足」に出かけました。自分たちで考えたコースを一日で廻ります。神社で必勝祈願をするコースや、宮城蔵王でアイスを作って食したり、亘理や石巻でいちご狩り、水族館癒やしコースなど遠足を満喫しました。高校生活最後の1年間を過ごす仲間たちと親睦を深める機会となりました。

西貝雅裕様を講師に、教員も研修会!

「学校教育にスポーツメンタルトレーニングの活用を!」をテーマに講演いただきました。「コミュニケーションスキル」の説明では、ノンバーバルコミュニケーション(言語を使わない)に注視し、特に、表情や態度、礼儀の大切さについて、丁寧にお話いただきました。また、ご自身が自省を込めて今取り組まれている「怒らない指導」など、大変示唆に富むお話をいただきました。多くの先生方が参加し、部活動やクラス経営のヒントをいただき、大変充実した研修会となりました。



◆いよいよ始まる高総体、全校生徒で壮行式!



1校時に生徒会執行部が中心となり総体壮行式を開催しました。いよいよ始まる高校総体へ向け決意表明をしました。弓道部部長の工藤万奈さん(3年)は「5/19,20の地区大会に35名で出場してきます。大会に向けて日々練習を積み重ねてきました。大会当日は成果を発揮し、顧問の先生方の思いに応えられるよう頑張ります。応援よろしくお願ひします。」と力強く述べました。式の中では運動部を代表して軟式野球部部長の小野寺一真さん(3年)から挨拶があり、「コロナ禍で活動が制限されたり、市立総体中止と先が思いやられる出来事ばかりでした。この様な中、壮行式は士気上がるものであり、より一層プレーに磨きが掛かります。いま私たちがプレーできることに感謝し、皆が一丸となって大会に臨みましょう。」と述べ、仙高生の気持ちが一つとなりました。式の最後には応援団からエールを送り、運動部員たちの士気が一層高まりました。生徒会長の佐藤秀昭さん(3年)の言葉にあったように、悔いの残らない総体にしてほしいと思います。

今年も中止、市立総体
第68回仙台市立高等学校総合体育大会開催に向けて、仙台市教育委員会や市立高校三校(仙高、仙工、仙商)で協議を進めてきましたが、市内や県内の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、生徒の健康と安全確保を最優先すべきとの判断から、中止することとなりました。6月の県高校総体は是非とも実施されるよう感染防止対策を徹底して参ります。



速報! 「陸上競技部」、2種目で東北大会出場確定!

高総体陸上競技大会が市陸上競技場で行われました。第1日目10種目の決勝が行われ、本校の2名が好成績、東北大会出場権を獲得しました。

走り幅跳び 高橋朝陽 第1位 棒高跳び 高橋 改 第6位

◆演劇部 単独公演を開催! 5月3・4日、エル・パーク仙台スタジオホールにて仙高演劇部の単独公演を開催しました。「赤鬼(野田秀樹 作)」を計3回公演し、いずれも大盛況となりました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



◆吹奏楽部 定期演奏会を開催! 5月22日、広瀬文化センターにて、本校吹奏楽部が第55回、定期演奏会を開催しました。披露された演目の中には放送部・美術部・ダンス部とのコラボレーションもあり、来場者の皆さんを楽しませました。



◆5/11、朝読書スタート! 朝のSHRの前時間を使い、今年度の朝読書を開始しました。部活の朝練習を終えた生徒らも、担任の先生も、一緒になり、心を落ち着かせて静かに読書を行いました。本校では毎週水曜に朝読書を行い、知識の向上や想像力を鍛え、考える力がつく読書を大切にしています。(左下:3年生は8種類の本をローテーションで読み合います)



◆5/18、2学年が旅行者の皆様へ研修旅行プレゼンテーションを行いました。

本校のホームルーム研修旅行は、行程や研修内容がクラス毎に違い、クラス別を実施します。そのため、担当していただく旅行者もクラス毎に違います。この日は、進めてきた研修旅行の企画案を業者の皆様へプレゼンテーションしました。旅行者の皆様、お忙しい中、ご参加くださりましてありがとうございました。←クラス代表生徒のプレゼンに耳を傾ける業者の皆様



◆5/13、「生徒評議委員会」を実施、前期生徒大会に向けて議案

を協議しました。今年度の各部活動の予算案や全校生徒で協議すべき議案について、生徒会執行部や各種委員会委員長、部活動の部長等が一堂に会して評議委員会を実施しました。生徒会自治活動が盛んな仙台高校、よりよい学校生活のため、大変熱心な議論が展開されました。



「河北抄」 5月20日、河北新報の夕刊コラムに本校の取り組み

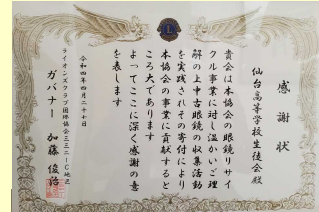
が取り上げられました。震災時、沖縄に住む女子児童と家族が「笑顔になってください」と手紙と共に贈ってくれた「ヒマワリの種」。以来、仙高生は毎年大切に育ててきました。「種は故郷にも帰っている。11年12月、研修旅行で訪れた生徒が、送り主の女子児童に会って感謝を伝え、採れた種を「恩返し」として行く先々に配った。研修旅行での沖縄訪問と種の配布は、昨年までに7回。14年は女子児童が通う小学校で震災体験を話した。19年には首里高校との交流会で沖縄戦や基地問題を学び、震災の教訓を伝えた」「仙台と沖縄。互いを知り、理解することにつながれば」と岩井校長。花田泰明教諭は「震災の記憶が薄い生徒が増える中、種の意義を伝えたい」と言う。(一部抜粋)



4月29日、PTA 総会を実施しました。保護者の皆さまには、教職員と連携し、いつも生徒を支援していただきますこと、改めて御礼申し上げます。総会后、学年PTA、クラス懇談会が行われました。今年度も生徒の充実した学校生活のためにどうぞよろしくお願いいたします。

本校生徒会が、ライオンズクラブ国際協会から感謝状をいただきました!

生徒会執行部の呼びかけで、全校生徒から「中古め



がね」を収集。ライオンズクラブを介して、途上国の方々に贈られました。



週番活動、今年度はスピーチも!



毎朝、各クラスの週番が、職員室前にて、その日の連絡事項を確認します。今年度から、代表が一人、一分間スピーチを行うことにしました。「新型コロナウイルス感染対策に大事なこと」をテーマにスピーチを行っていました。